

小学校 第6学年「音楽科」シラバス

音楽の領域構成



6年生の目標

- 創造的に音楽に関わり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。
- 基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。
- 様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにする。

☆評価の観点

- ①「音楽への関心・意欲・態度」
創造的に音楽にかかわり、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。
→活動の様子・発表・学習カード
- ②「音楽表現の創意工夫」
音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。
→活動の様子・発表・学習カード
- ③「表現の技能」
音楽表現をするための基礎的な技能を高め、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。
→活動の様子・発表
- ④「鑑賞の能力」
音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさを理解し、味わって聴いている。
→鑑賞態度・発言・学習カード

	題材及び教材名	主な学習内容
前期	<p>「音の重なりとひびき」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つばさをください ・おぼろ月夜 ・マルセリーノの歌 <p>☆ハンガリー舞曲第5番</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロック マイ ソウル ・カノン <p>☆カノン</p> <p>「演奏のみりよく」</p> <p>☆交響曲第5番「運命」(第1楽章)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語りあおう ・われは海の子 <p>「物語と音楽」</p> <p>☆交響組曲「シェエラザード」(第1楽章)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歌声の響き合いを味わいながら合唱します。 ・長調や短調の響きの変化を感じ取って表現したり聴いたりします。 ・旋律や響き、速度の変化を聴き取り、その効果を感じ取ります。 ・声や楽器の響き合う美しさを味わって表現したり聴いたりします。 <ul style="list-style-type: none"> ・様々な演奏による音楽表現の違いを感じ取り、そのよさを味わって聴きます。 ・表現を工夫しながら、表情豊かに歌います。 <ul style="list-style-type: none"> ・旋律の役割や組み合わせ、表している様子を思い浮かべて聴きます。
後期	<p>「豊かな表現を求めて」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明日を信じて ・ス ワンダフル <p>「伝えよう日本の音楽」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・越天楽今様 <p>☆春の海</p> <p>「音楽に思いをこめて」</p> <p>☆交響曲第9番「新世界より」(第4楽章)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家路 <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと <ul style="list-style-type: none"> ・さようなら <p>☆別れの曲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業式の曲 ・君が代 	<ul style="list-style-type: none"> ・旋律の動きや強弱を生かしながら表情豊かに歌い合わせます。 ・ゆるるリズムにのって、表情豊かに演奏します。 <ul style="list-style-type: none"> ・日本の旋律の感じや響きを味わいながら聴いたり歌ったりします。 <ul style="list-style-type: none"> ・作曲者の思いを想像しながらオーケストラの音楽を味わって聴きます。 ・旋律を歌ったり、リコーダーで演奏したりします。 ・曲にこめられた思いを感じ取って歌います。 ・楽曲の盛り上がりを感じ取って聴いたり、歌ったりします。 ・歌詞を読んで別れを惜しむ心情をつかみ、気持ちをこめて歌います。声をあわせて歌います。